

Cloudberry Cake Proselytism V.3

August 15, 2019

URL: <http://www.cloudberryrecords.com/blog/?p=7157>

(この日本語訳はメンバーの確認用に簡易的に作成されたものです。相違がある場合は、オリジナル版(英語)を優先します。上記URLをご参照ください)

Daffodil-19 Interview

Author: Roque

## QUESTIONS

++ インタビューに答えてくれて、ありがとう。まだ音楽やっていますか？

Daffodil-19はバンドとしては何もしていませんが、個別には音楽やっています

++ 昔のことを教えてください。初めての音楽の思い出はなんですか？初めての楽器や、どのように弾き方を覚えたのか、など。子供の頃、家ではどんな音楽がかかっていたか？)

佐鳥 小学校の頃、母が家でかけていたサウンドオブミュージックのサントラに合わせて歌っていました。吹奏楽部でフルートを吹いていました。(楽器は苦手なのであんまりやっていません)

石田 特に音楽に興味のある家庭ではありませんでした。小学生の頃、ロボットもののアニメや特撮の主題歌をきいていました。洋楽を聞き出したのは、ジャーマンプログレか好きだった兄の影響で、クラフトワークとか聞き出したのが最初です。ギターは高校の文化祭の時に同級生と初めて組んだバンドのベーシストに教わりました。最初にカバーしたのはスージー&ザバンシーズの staircase。初心者のため6弦全部押さえられなかったので、基本1弦から3弦のみを押さえて鳴らすメジャー、マイナーコードを覚えて、便宜上 亀とか鶴とか名前を自分で勝手につけて、3フレット 亀 な次は5フレット 鶴 という感じで弾き始めました。今も基本コードは良く分かりません。

++ Daffodil-19 以前にやっていたバンドはありますか？他のメンバーは？どんな音楽やっていましたか？何か録音物ありますか？

佐鳥 石田君と私はペニーアーケードをやっていました。ペニー後はマーブルハンモックに参加。(コンピ"Blow Up" "Innocence and Peppermints"に収録)

石田君とドンちゃんはヴィーナスペーターをやっていました。葉子さんはSoul Mission, sugar plant, three berry icecream (band) など色々。

石田 佐鳥さんと組んでいたペニー以前は、高校時代の仲間とやり始めた MDC (monkey dance club) がライブハウスで最初にやったバンドです。スカあり、ニューウェーブあり、melonのカバーをやったり、ホーンセクションがいた12人編成のバンドでしたが、まともに12人揃った事はありませんでした。ペニーを始める少し前に、リズムボックス+ギター+ベース+女性ボーカルの clap trapというバンドをやっていました。このバンドのベーシストの斎藤くんがペニーの最初のベーシストでもあり、後に ROOF (バチャラーズだけ?) で一時期ベースを弾いていました。

ペニーが解散した後でヴィーナスペーター解散後、ダフォディルになるわけですが、それと並行して、jupiter smile というバンドをやっていました。メンバーは石田、土中、KOGA、外村、大蔵、で、KOGAレコードから1枚アルバムをリリースしました。

++ 出身はどちらですか？

佐鳥 東京生まれで、アメリカにもちょっといました。

石田 東京の下町です。

++ Daffodil活動時の東京の様子はどうでしたか？他に好きなバンドはありましたか？良いレコ屋ありましたか？新しいバンドをチェックできるライブハウスなどは？

私たちがはじめた頃はまだブリッジやフィリップスがまだやっていました。  
アドバンテージルーシー、シュガプラ、スワームス、モールズなどが良いライブやっていました。週末はマキシマムジョイでブラブラしたり。  
ライブハウスはQueとシェルターが良かったです。（今も良い）

++ どのように始まったバンドですか？メンバーをどのように集めたのですか？」

佐鳥 ヴィナペが終わった時に、石田君が作りかけの曲があって、リリースしたいと言ってきたので、完成させて、新曲もちょっと作ってみました。  
Daffodilの最初のラインナップはVPの石田、土中、KOGAとフルトンと私です。1枚ミニアルバムをリリースするために集まり、その後、徐々に趣味として続けていくことになりました。

++ 制作のプロセスは？また、普段どこで練習していますか？

音楽は趣味なので、時間に余裕がある時に作っています。（今はそれぞれの個人の生活が忙しすぎるので、その時間がありません）  
練習はレンタルスタジオでやっています。

++ バンド名の由来は？

カートヴォネガットの「スラップスティック」からとっています。  
あと、数字がつくバンド名が好きなので。（galaxie 500とか）

++ どんなバンドに影響を受けていますか？

Galaxie 500, Velvet Underground, Wedding Present, XTC, Magazine, Buzzcocks

++ 1994に発表した"Audrey Carson"のタイトルについて教えてください。調べても全く出てこないのですが、オードリーカーソンって誰ですか？

すみません。はじめはAudrey Carsonsだったのですが、歌うと最後のsが邪魔だったので落としました。  
ウィリアムバロウズのWild Boysからきていますが、誰にでもお勧めできる小説ではありません。（最高ですが）

++ このEPの前にデモなどはリリースしていますか？他の録音物などはありますか？これは最初のレコーディングですか？

Daffodil-19はこのEPを作るために始まったバンドです。数回練習してすぐにレコーディングに入りました。ほかのバンドでは、レコーディングしていますが、Daffodilとしてはこれが最初です。

++ このEPをリリースしたワンダーリリースについて何も知らないのので、教えてください。またどのように知ったのですか？

ワンダーリリースは1991年に与田さんがはじめたレーベルです。ヴィナペ、デボネア、シュガプラなどをリリースしています。

与田さんは情熱的な音楽ラブの人で、今はキリキリやっています。(Not Wonkチェックしてみてください)  
与田さんは1990年のヴィナペの初ライブで人生が変わったそうです。ライブ後、居ても立ってもいられなくなり、自分のレーベルの最初のバンドに誘ったそうです。

++ 4年間の休止の後にアルバムDaffodilicをcardinal recordsから出しますが何故そんなに時間がかかったのですか？また、cardinalのことも知らないの、教えてください。どのような関わりがあったのですか？

音楽は趣味なので、急いで何を出すという気は無かったのですが、4年間のうちに新しい曲も増えて、自分たちで録音をするお金も溜まったので。

Cardinalを選んだのは米国音楽のレーベルだったことと、今回は音学制作において完全に自由だったことです。

++このアルバムは美しいです。メンバーチェンジがあったようですが、どうしてですか？また新しいメンバーはバンドの音にどのような影響を与えましたか？

趣味バンドになってからは、それを楽しめる人は残りました。

新しい加わったのは古い友人達です。新しい原動力が加わりました。聞いての通りです。

++ New Orderのトリビュートではleave me aloneを取り上げていましたが、何故、この曲を選んだのですか？他に何かカバーで録音したものはありますか？

これは初めてのセミデジタル録音(まだほぼアナログでしたが)だったので、曲を単にカバーするのではなく、再構築というのをやってみたかったので、Leave me aloneが最適でした。この曲が昔から好きだったのもあります。

他のカバーといえば、Presence Dearもやっています。(あまり良いカバーではないのですが)

++2枚目のアルバム”Circuit”はCloverからリリースしていますが、なぜレーベルを変えたのですか？

このアルバムも自分達で録音したので、完了した時に、Cloverを選びました。パッケージデザインがとても好きだったので。

++ このアルバムではブリッジの大橋君がプロデューサー、またペルバンシュの雅子さんがデザインしていますが、一緒にやってみてどうでしたか？

大橋君はブリッジより前から知っている古い友人なのと、ほぼホームレコーディングで作ったソロが好きだったので。また、当時はホームレコーディングは始まったばかりで、できる人が少なかったから。

8トラで素材を録音して、大橋君の家でミックスをやりました。どういう音を求めているか理解して、音にしてくれました。

雅子さんについては、彼女のデザインが好きでクローバーを選んだくらいなので、美しいパッケージに感謝しきれないです。(カバーの水仙まで描いてくれました！)

++ 未発表の曲はありますか？

Circuit以降に作った曲もあります。(いつ録音できるかはわかりませんが)

++ Cicada Dazeが大好きですが、どのようにインスパイアされましたか？何かまつわる話があれば教えてください。

めちゃくちゃ暑い夏に作りました。セミがマイブラの延々としたフィードバックみたいに鳴いているときでした。(ほんとに)

窓からマイクを突き出して、イントロの音を録音しました。

++ 自分で好きなDaffodilの曲は？理由も教えてください。

佐鳥 Sleepyhead (シンプルに聞こえるけど、リズムが複雑で、演奏が楽しいから)

石田 inbetweens (ドラマチックだから。) tangerine (可愛らしいところ) memory circuit (珍しく良いソロが弾けた)

++ ライブについてはどうですか？国内色々回りましたか？

(当時は)年に一回とか2回でした。東京のみです。  
(名古屋、京都、大阪でもやったと思うけど、いつかは覚えていません)

++ ベストライブは覚えていますか？

自分のライブは覚えていません。でも、softiesと一緒にやって、翌日、一緒にショッピングに行ったのは楽しかったです。

++ 良いライブは？

沢山ありすぎて。でも、ほぼ覚えていないので。

++ まだバンドは続いているのですよね？何か予定はありますか？

まだ繋がっている、ということしか今はやっていません。  
時間に余裕ができれば、また一緒に演奏するかもしれません。

++ 他にやっているバンドは？

近年/現在のみでいうと：  
石田君とドンちゃんはヴィナペ (今年再開)  
野本君はSevenZ  
葉子さんは333レーベル  
石田君と私はこないだのペニーの再結成やっていました。  
私の一番最新のプロジェクトはsmokebirdsです。(smokebeesとのコラボ)

++ ラジオで注目されたことは？

ありません

++ 伝説的な米国音楽に載っていましたが、この雑誌は日本のシーンにどのくらい影響を与えていたのですか？この雑誌のファンでしたか？何度載りましたか？

米国音楽の昔からの友人だったので、載りました。(2、3回?)  
当時はSpotifyやYoutubeがなかったので、米国とおまけのCDがアマチュアバンドにとって、広く聞かれるようになるほぼ唯一の方法だったように思われます。

++ 他のメディアは？

Cookie Scene は好意的に書いてくれていました。

++ ファンジンとかは？

わかりません

++ バンドにとって、一番のハイライトはなんでしたか？

何も記録をつけていないので、あまり覚えていません。（すみません）

++ 音楽以外の趣味は？

佐鳥 ランニングが好きです。（マラソン）

石田 Netflixでスタートレックを観る事。

++ 日本に行ったことがないので、オススメを教えてください。場所や食べ物、飲み物など。

佐鳥 夏は絶対に来ない方がいいです。  
お勧めは京都の東福寺、庭が美しいです。  
食べ物は神田のまつや（そば）がオススメ

石田 新大久保（韓国というより、多国籍な料理、文化が交わる今の日本を象徴するスポット）あとはやはり秋葉原。食べ物は実家のあった日本橋人形町が美味しいお店があります。

++ 他に何か追加があれば。

私達を見つけてくれてありがとう。  
今は家族や仕事が優先していますが、良い音楽はずっと好きです。  
また機会が来たら、再開したいと願っています。